



記者発表資料

平成24年度
第1回荒川水系渇水調整協議会
（春季定例会）の開催結果について

『荒川ダム群の貯水量はほぼ平年並』
荒川水系渇水調整協議会春季定例会開催される

- 開催状況 日時：平成24年4月17日（火）15：00～16：00
場所：さいたま新都心合同庁舎2号館 14階 災害対策本部室
協議会構成：国土交通省関東地方整備局、東京都、埼玉県、独立行政法人水資源機構
協議会の目的：荒川水系の渇水時における円滑な水需給の調整を図る。
- 現状と今後の見通し（詳細は、別添概要書参照）
 - ・ダムの貯水状況 荒川4ダムでは、平年を上回る貯水量（1億533万m³）
 - ・今後の見通し 荒川4ダムの貯水量は平年を上回っていますが、これからは水需要の多い時期となることから、今後の降雨状況によっては、ダムの貯水量が不足することも考えられます。
- 今後の対策（詳細は、別添概要書参照）
 - ・ダム等水資源開発施設については、きめ細かな水運用を行っていく。
 - ・必要に応じて、節水協力の要請と取水制限等の機動的な対応を行っていく。

発表記者クラブ

埼玉県政記者クラブ、竹芝記者クラブ、
神奈川建設記者会、東京都庁記者クラブ

問い合わせ先

| | |
|---|---|
| 国土交通省 関東地方整備局 河川部水政課 | 住所 〒330-9724 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎2号館 |
| 水政調整官 小池 勇（内線）3515 水政課長 澤田 晋（内線）3551 建設専門官 一條勝志（内線）3557 | 電話 （代表） 048-601-3151 （水政課夜間直通） 048-600-1334 （河川環境課夜間直通） 048-600-1336 |
| 河川部河川環境課 河川環境課長 向井 正大（内線）3651 建設専門官 吉川 宏治（内線）3652 | |
| 国土交通省 荒川上流河川事務所 | 住所 〒350-1124 埼玉県川越市新宿町3-12 |
| 副所長 丸山 勝（内線）205 管理課長 桑原 福造（内線）331 | 電話 （代表） 049-246-6371 |

平成24年度第1回荒川水系渇水調整協議会（春季定例会）の開催結果について（概要）

1. ダムの貯水状況と今後の見通し

平成24年1月からの降水量と荒川4ダムの貯水量状況は、表のとおりで、降水量、貯水量とも平年を上回っています。

| | 累加降水量 | 平年比 | 備 考 |
|--------------------------|----------------------------------|------|-----------------------|
| 降水量 (1月から3月まで) | 183mm | 129% | 平年を上回る (S40~H23平均) |
| 荒川4ダムの貯水量 (4月16日0時現在) | 1億533万m ³ (貯水率73%) | 161% | 平年を上回る (H12~H23平均) |

荒川4ダム貯水量の内訳

| ダム名 | 貯水量 (万m ³) | 貯水率 (%) | 平年比 (%) |
|-------|------------------------|---------|------------------|
| 二瀬ダム | 1,733 | 87 | 116% (H12~H23平均) |
| 滝沢ダム | 3,701 | 64 | — |
| 浦山ダム | 4,079 | 73 | 100% (H12~H23平均) |
| 荒川貯水池 | 1,020 | 100 | 107% (H12~H23平均) |

※滝沢ダム（平成20年度完成）については平年データが無いため、他3ダムで平年比を計上。

荒川4ダムの貯水量は平年を上回っていますが、これからは水需要の多い時期になることから、今後の降雨状況によっては、ダムの貯水量が不足することもあります。

2. 今後の対策

- ① 荒川ダム群においては、今後の降雨状況、農業用水や都市用水の水利用を踏まえて、広域的かつ効果的に活用し、きめ細かい運用を行っていきます。
このため、上流ダム群の貯水量の状況や降雨状況の情報提供を引き続き、積極的に行っていきます。
- ② 荒川水系渇水調整協議会としては、必要に応じ幅広い広報活動を通じて節水の協力を要請していくとともに取水制限等の調整が必要となった場合には、機動的に行っていきます。

※ ホームページでも情報をお届けしています。どうぞご利用下さい。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/river/shihon/index00000010.html>

(首都圏の水資源状況について)

荒川ダム群等の現況と今後の対策（案）について



二瀬ダム(平成24年4月9日撮影)

平成24年4月17日

関東地方整備局

1. 荒川ダム群等の現況

(1) 降水量

平成23年の荒川秋ヶ瀬上流域の降水量は、1月にわずか1mmと統計期間で最も少ない降水量となりましたが、水需要の多くなる5月から9月においては、6月を除き平年を上回る降水量でした。

特に9月は台風12号及び15号の影響により平年の約2倍となる436mmの降水量となりました。10月、11月は平年を下回る降水量でしたが、12月から3月においては、平年を上回る降水量となっています。

平成24年1月から3月の累加降水量は183mm（平年1月～3月までの累加142mm）と平年の約129%となっています。

4月の降水量は、15日までで61mmとなっています。（図-1、表-1参照）

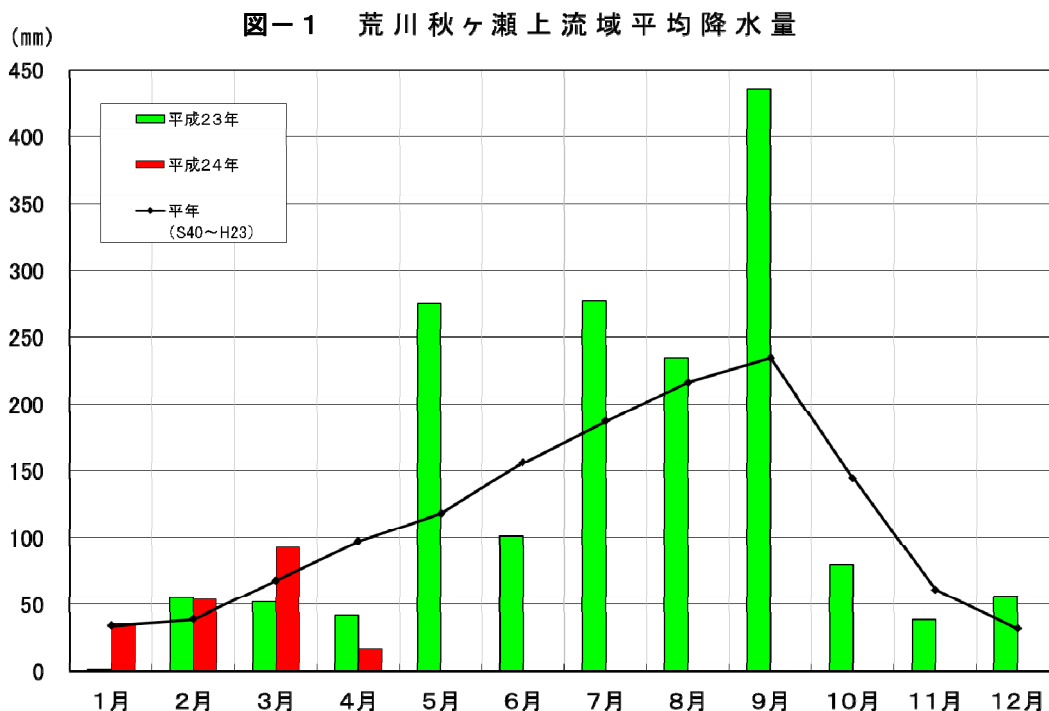


表-1 荒川秋ヶ瀬上流域平均降水量

単位 (mm)

| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 合計 | 摘要 |
|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|------------|
| 昭和62年 | 16 | 29 | 66 | 8 | 66 | 88 | 146 | 103 | 280 | 91 | 46 | 36 | 975 | 利根川・荒川夏渇水 |
| 平成2年 | 22 | 67 | 83 | 138 | 48 | 55 | 77 | 228 | 473 | 134 | 301 | 31 | 1,657 | 利根川・荒川夏渇水 |
| 平成4年 | 26 | 15 | 118 | 136 | 117 | 250 | 87 | 177 | 63 | 285 | 52 | 29 | 1,355 | 荒川夏渇水 |
| 平成5年 | 82 | 34 | 37 | 44 | 76 | 186 | 275 | 276 | 204 | 112 | 113 | 25 | 1,464 | 荒川夏渇水 |
| 平成6年 | 42 | 44 | 64 | 25 | 111 | 103 | 152 | 142 | 344 | 119 | 21 | 24 | 1,191 | 利根川・荒川夏渇水 |
| 平成7年 | 24 | 25 | 111 | 44 | 129 | 239 | 177 | 109 | 180 | 73 | 24 | 0 | 1,135 | 荒川夏渇水 |
| 平成8年 | 1 | 22 | 55 | 62 | 80 | 47 | 204 | 32 | 314 | 74 | 57 | 17 | 965 | 利根川・荒川冬夏渇水 |
| 平成9年 | 21 | 13 | 57 | 70 | 187 | 168 | 148 | 72 | 204 | 7 | 87 | 21 | 1,055 | 利根川・荒川冬渇水 |
| 平成13年 | 98 | 17 | 98 | 30 | 179 | 120 | 69 | 279 | 444 | 247 | 67 | 9 | 1,657 | 利根川夏渇水 |
| 平成23年 | 1 | 55 | 52 | 42 | 275 | 101 | 277 | 234 | 436 | 80 | 39 | 56 | 1,648 | |
| 平年 (S40-H23) | 35 | 39 | 68 | 97 | 118 | 156 | 187 | 216 | 234 | 144 | 61 | 32 | 1,387 | |
| 平成24年 | 36 | 54 | 93 | 61 | | | | | | | | | 224 | |
| 平年比 (%) | 103 | 138 | 136 | 63 | | | | | | | | | 18 | |

平成24年4月15日まで

※. 荒川取水制限実施月（一時緩和含む）

※. 秋ヶ瀬上流域面積 2,021 km²

(2) 荒川ダム群の貯水状況

平成23年の荒川ダム群（二瀬ダム、滝沢ダム、浦山ダム、荒川調節池）は、5月31日に貯水量1億428万 m^3 、常時満水容量に対する貯水率72%に達し、その後、下流に補給を行いました。

7月以降は、夏期制限容量の確保と共に補給を実施し、10月以降は貯留に努めました。無降雨日の影響から補給・貯留を繰り返す運用となりました。

平成24年1月1日時点における貯水量は、8,226万 m^3 と平成23年（9,542万 m^3 ）と比べ1,316万 m^3 少ない貯水量でしたが、平成24年4月16日0時現在の貯水量は、1億533万 m^3 （常時満水容量1億4,420万 m^3 に対して73%、平年の貯水量6,526万 m^3 に対して161%）と平年を上回っています。（表-2、図-2参照）

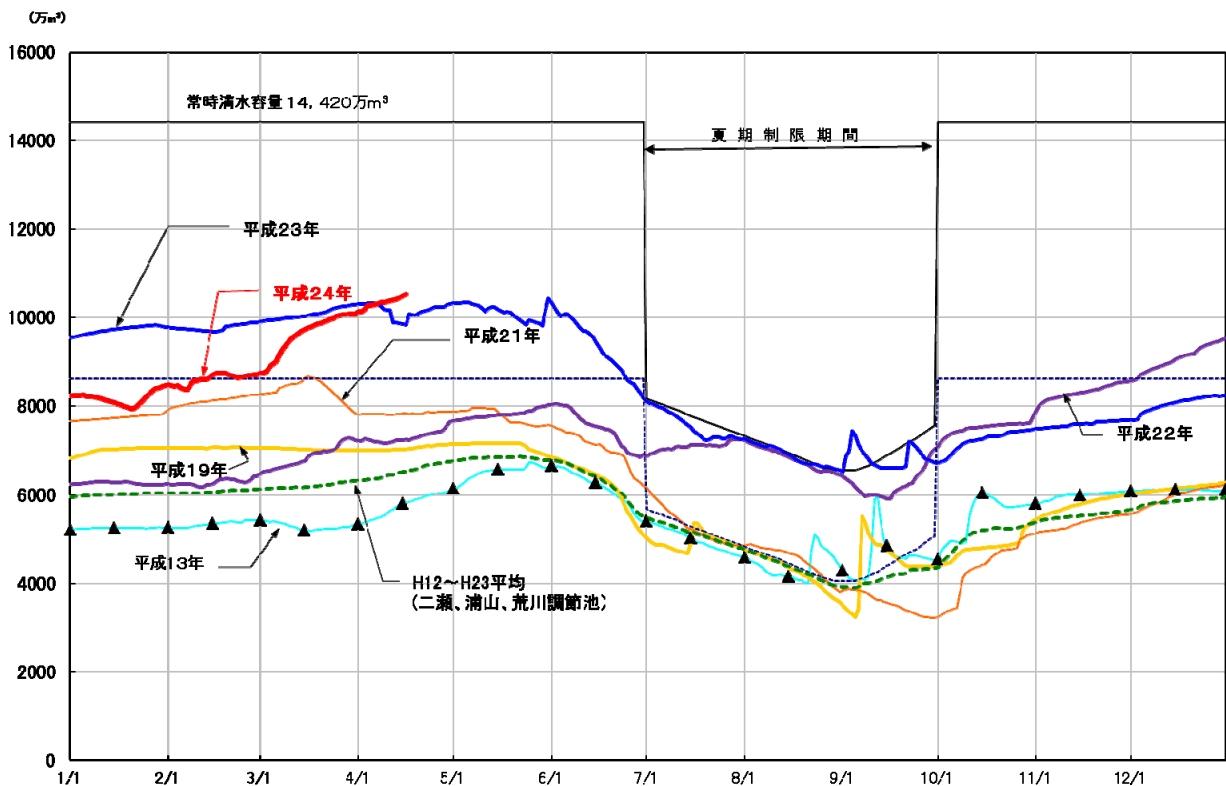
表-2 荒川4ダム貯水量

平成24年 4月16日0時現在

| ダム名 | 有効容量 (万 m^3) | 貯水量 (万 m^3) | 貯水率 (%) | 前日補給量 (万 m^3 /日) | 平年比 (%) |
|-------|--------------------|-------------------|------------|-----------------------|------------|
| 二瀬ダム | 2,000 | 1,733 | 87 | 7 | 116 |
| 滝沢ダム | 5,800 | 3,701 | 64 | -33 | - |
| 浦山ダム | 5,600 | 4,079 | 73 | -12 | 100 |
| 荒川貯水池 | 1,020 | 1,020 | 100 | 0 | 107 |
| 4ダム合計 | 14,420 | 10,533 | 73 | -38 | 161 |

1. 有効容量は、常時満水容量。
2. 貯水率は、常時満水容量に対する貯水量の割合。
3. 前日補給量とは、前日の貯水量と本日の貯水量の差。（プラスの場合はダムの集水区域からダムへ流入してくる水より、ダムから放流する量が多い）
4. 4ダム合計の平年比は、二瀬ダム、浦山ダム、荒川貯水池の平年貯水量の合計に対する割合。

図-2 荒川4ダム(二瀬、浦山、滝沢、荒川調節池)貯水容量図



2. 今後の見通し及び対策（案）

（1）見通し

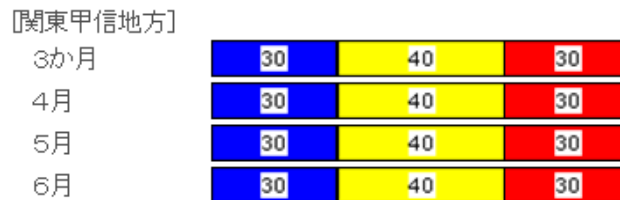
- ① 平成24年4月13日発表の気象庁の1か月予報によると、4月14日から5月13日の関東甲信地方の降水量については、「平年並」となっており、3月22日発表の気象庁の3か月予報によると、降水量は、5月、6月は「平年並」となっています。

1か月予報（平成24年4月13日発表）



凡例: ■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

3か月予報（平成24年3月22日発表）



凡例: ■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

- ② 荒川4ダムの貯水量は平年を上回っていますが、これからは水需要の多い時期となることから、今後の降雨状況によっては、ダムの貯水量が不足することも考えられます。

（2）対策（案）

- ①. [荒川水系におけるダム群の貯水量の確保]
荒川ダム群においては、今後の降雨状況、農業用水や都市用水の水利用を踏まえて、きめ細かい運用を行っていきます。
このため、荒川ダム群の貯水量の状況や降雨状況の情報提供を引き続き、積極的に行っていきます。
- ②. [荒川水系渇水調整協議会の取り組み]
荒川水系渇水調整協議会としては、必要に応じ幅広い広報活動を通じて節水の協力を要請していくとともに取水制限等の調整が必要になった場合には、機動的に行っていきます。

3. 非洪水期における工事制限水位等について

H24. 4月現在

| 工事主体 | ダム名 | 工事名 | 工事概要等 | 工事期間 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|------|--|-----------------------|-----------------------------------|----|----|----|----|----|-------|---|-----|----|----|----|---|--|--|--|--|-----------------------------------|--|--|
| | | | | 平成24年 | | | | | | 平成25年 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | | | | | | | | |
| 二瀬ダム管理所 | 二瀬ダム | 砂れき搬出工事 | 貯水池内の堆砂を二瀬ダム下流へ運搬する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 制限貯水位 EL505.0m 制限期間 平成24年9月9日から平成24年9月30日 制限貯水位 EL518.0m 制限期間 平成24年10月1日から平成24年11月30日 | | EL542.0m 20,000千m ³ | | | | | | | EL505.0m 4,920千m ³ 9/9 | | | | | EL518.0m 6,122千m ³ 11/30 | | | | | EL542.0m 20,000千m ³ | | |
| 水資源機構 | 浦山ダム | 清水バイパス補修工事 | 清水バイパス浮遊管部の補修工事を実施する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 制限貯水位 EL367.0m (夏期制限水位-5.0m) 制限期間 平成24年10月1日から平成25年2月28日 | | EL393.3m 56,000千m ³ | | | | | | | EL372.0m 33,000千m ³ | | | | | EL367.0m 28,600千m ³ 10/1 | | | | | EL393.3m 56,000千m ³ | | |

制限水位 - - - - -